

## 茨高の良いところは、メリハリがあるところ

M・T

早稲田大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 進学  
国立 茨城大学教育学部附属中学校 卒業

私は高校2年生まで新体操をやっており、特に2年の時には練習がハードで勉強をおろそかにしてしまうことが多くありました。しかし茨高の先生方はお忙しい中放課後の時間を使い、分からないところを詳しく教えてくれて、進路相談にも真剣にのってくださりました。そのおかげもあり、自分のやってきたことを活かせる入試方法を見つけることが出来ました。茨高には、どんなときでも生徒のことを一番に考え親身になって相談に乗ってくださる先生が沢山います。受験に向けても学校を挙げてサポートしてくださるため、自分の目標とする進路を実現するために努力しやすい環境だと思います。

茨城高校の行事の中で最も印象に残っているのは、研修旅行でカナダに行ったことです。英語を話すことにはあまり自信がなく、とても緊張した状態でホームステイに臨みました。しかし、完璧な英語が話せなくても意思疎通はできるのだとわかり、ホストファミリーやカナダの学校の生徒とコミュニケーションをとることの楽しさを実感しました。また、ホームステイは勿論、そのほかの交流も含め、外国の文化に触れられたことは私にとってとてもよい経験となりました。文化祭では、各クラス個性豊かなブースを協力してつくりあげるため、交友関係が深まり、最高の思い出となります。

茨城高校の良いところは、メリハリがあるところだと思います。クラスマッチや文化祭などの行事は全力で楽しみ、テストや受験に向けては真剣に取り組むという気持ちの切り替えを生徒一人一人が出来るため、日々の生活がとても充実します。3年生になってからは学年全体で受験のための雰囲気を作っていくことで、勉強に専念することが出来ます。また、どんなことでも相談できる素晴らしい友人や先生に出会えることも、茨高の魅力の一つです。

大学進学後は、茨高で教わったことを忘れずに、一日一日を大切に過ごしていきたいです。将来は、人の役に立てる仕事に就きたいと考えています。そのために、自分に何が出来るのかをこれから始まる大学生活で見つけていきたいと思っています。